

【重要】受検時の注意事項 < 試験当日までに確認しておくこと >

がいこくじんしょくひんさんぎょうぎのうひょうかきこう
(一社) 外国人食品産業技能評価機構

会場に着いたら体温を計ります。37.5℃以上の方がいた場合、同じ実習実施者の方は、受検者、付き添いの人含めて全員お帰りいただきます。(試験日程を再調整後に受検していただきます)
体温を計り終わったら、この【受検における注意点】の1, 2を受検者へ、3を付き添いの方にお伝えください。

1. 着替えおよび貴重品管理について

- ① 貴重品は自己管理です。移動の際には各自荷物を持って移動してください。
- ② 忘れ物や落し物がないように注意してください。
- ③ スマートフォン等全ての通信機器の電源を切り、カバンにしまってください。
電源を切れない人は付き添いの方に預けてください。
- ④ 腕時計、指輪、ネックレス、ピアス等のアクセサリーはすべて外してカバンに入れてください。
- ⑤ 作業着に着替える際は、上着とズボンのみ着替えてください。
(試験の時、帽子と手袋の着用を行います。今は付けなくてください)
- ⑥ 作業着のポケットには何も入れなくてください。
- ⑦ 試験監督者が指示した場所で着替えをしてください。
- ⑧ 車椅子マークのトイレは使わないでください。トイレでのおしゃべりや着替えも禁止です。
- ⑨ 試験会場は撮影禁止です。

2. 試験中の注意事項

- ① 他の受検者の答えを見てはいけません。
- ② 学習プリントやノート、メモ等を見てはいけません。
- ③ 独り言や、周りの人と話をしてはいけません。
- ④ 席を立ってはいけません。
- ⑤ 試験問題を受検票や手などに書き写してはいけません。
- ⑥ 他の受検者に答えを教えたり、手伝ってはいけません。
- ⑦ 試験中は、試験監督者の指示に従ってください。試験監督者が指示する前に先に進んではいけません。勝手な行動は減点の対象になります。
- ⑧ 不正行為、問題行為があれば失格となります。その場合は再試験も受けられません。十分
に注意してください。
- ⑨ 試験中に体調や気分が悪くなったら、無理をせず試験監督者に知らせてください。
- ⑩ 地震や火事などの災害が起きた時は、試験監督者の指示に従って落ち着いて行動してください。

3. 付き添いの方へのお願い

- ① スマートフォンは、マナーモードに設定をしてください。
- ② 調理試験で出たごみは、会社に持ち帰り廃棄するようにお願いします。
- ③ 緊急時に連絡が取れるように待機場所でお待ちください。
席を外す時は試験監督者にお知らせください。